

## 自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
<b>I. 理念・安心と安全に基づく運営</b>							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事業所の理念をおちあい内の見える所に掲示している。年に1度内部研修で共有を図るようにしている。事業所の理念である「ゆっくり、たのしく、いっしょに」関わろう心掛けていく。地域との関わりについては、東中田市民祭りへの展示や地域行事への参加が出来た。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議を継続する中で、委員の皆様と交流出来ていることは非常に大きい。町内会行事への参加にも繋げることが出来た。			
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議を継続出来ている。委員の皆様から貴重なご意見をいただき、サービスに生かすよう努めていきたい。			
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人で定期的に発行している広報誌を郵送している。入居者に関する相談なども、随時市や区の担当者と連絡を取っている。			
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	おちあい内部で身体拘束をしない為の指針やマニュアルを用意している。内部研修で身体拘束の内容に触れ、定期的に話し合いを実施している。グレーゾーンを抽出し検討している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束をしない為の指針やマニュアルが整備されている。定期的な話し合いもされている。身体拘束については内部研修がしっかりされているので職員の意識が高く良いと思う。内部でのことはわからないのが実状です。コロナやインフルエンザ等であまり面会もできず本人に確認することもできない。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	おちあいとしては内部研修で学ぶ機会を設けている。内部研修で虐待防止の内容に触れ、話し合いを行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	虐待についての研修を実施しているさらに話し合いの場も持っている。内部でのことはわからないのが実状です。コロナやインフルエンザ等であまり面会もできず本人に確認することもできない。感情的になる方はいないのか？その時の対応はどうしているのかを聞きたいと思います。

7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	内部研修で学ぶ機会を設けている。入居者に権利擁護の制度を利用している方がおり、担当者と定期的に報告・連絡・相談を行っている。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居契約の際は重要事項説明書・契約書をもとに十分な説明を行っている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎年家族アンケートを実施し、結果を反映出来るように努めている。ご家族様とは、電話やおちあい来所時に対話の機会を持ち、関係作りに努めている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎年アンケートを実施しており結果を運営に反映させている事が確認できた。家族アンケートや不安な事があれば相談できる環境なので職員の方の努力が見られると思う。毎年アンケートを実施して、その結果をホームページで公表するとはなしていた。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	事業所責任者は年1回の面談の他、必要に応じて職員から意見要望を聞いている。毎月会議を実施しており、業務についての提案や相談を出来る機会をつくらせている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	能力や経験に応じた職員配置や業務毎の役割分担を実施している。毎月の会議内で、職員が講師となり5分程度の研修を行い、個々の向上心の育成ができるよう学び合いながら働けるよう取り組んでいる。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員の向上心を育成出来る取り組みをしている等、職場環境の整備に努めている。職員が楽しく、やりがいがある職場になるように頑張ってもらいたい。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	事業所内での研修機会を月に1度設けている。職員個々が、毎年度個人目標を定めて実行できるよう取り組み、定期的に評価を行っている。外部研修については、十分な参加機会を確保できていない状況。介護現場だけでは学べない機会になるので、参加出来るようにしたい。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	研修の機会を毎月持ち、個人目標に対する取り組みの評価を行うなど職員を育成している。頑張ってください。

13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. <input checked="" type="radio"/> あまりできていない D. ほとんどできていない	仙台市や宮城県GH協議会主催の研修会などへの参加、交流する機会をほとんど確保出来ていない。検討が必要。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者それぞれの出来る事を考え家事等を協力して行うことが出来ている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないう、支援に努めている	A. 十分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族様とは定期的に連絡をとり、写真付きの便りを送らせていただいている。感染症などの状況に合わせて面会機会を設けている。			
<b>Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人がどのような思いでいるか、会話の内容や言動から推察し、対応できるよう努めている。 例えば、落ち着かない様子の方がいれば散歩等気分転換を図る機会をつくったり、買い物の日には食べたいものを聞いて買ってきたりと心がけている。無理を強わず、希望に沿い一日を過ごしていただけるよう努めている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月の会議で入居者様に関する話し合いを実施。職員間で意見を出し合いより良いケアを目指している。話し合った内容を、介護計画へ反映できるよう努めている。		A. 十分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月の会議の中でモニタリングの結果を共有し、介護計画に活かすことが出来ている。チームワークを大事にして、個人の介護計画を話し合っより良いケアに努めていることが良い。
18	個別の記録と実践への反映	日々様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者毎の記録や申し送りノート、ミーティングを活用し、情報の共有に努めている。そこからケアや介護計画の見直しに活かしている。		A. 十分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個別記録をしっかり記入されており、ミーティング時などに情報の共有が出来ている。定期的にグループホームでの様子を写真で郵送して頂いているし、工夫して様子をお知らせして頂いていると思う。

							入居者のこまやかな記録で職員が共有して、介護計画などが立てやすいと思う。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	事業所が代理として、本人やご家族様の状況に応じて通院、受診等の支援を行わせていただいたり、また、本人の希望に応じてドライブや散歩支援等柔軟な対応を心掛けている。			
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ禍により地域資源を活用する機会は減っているが、今年度はコロナの動向をみて、ハナトピア岩沼を利用したり、散歩支援の際に近隣公園へ立ち寄り、神社へお参りに行ったりと、人混みの少ない場所の活用に努めている。			
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居前からの馴染みの医師の医療をご希望の場合は、意向に沿えるよう対応している。必要に応じて通院支援やご家族様と共に受診へ付き添いを行っている。同法人内にも往診クリニックがある為、契約の際に説明させていただき、ご利用の際にはスムーズな利用に繋がるよう協力させていただいている。定期的な往診の他、細かい相談も対応してもらっている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入院中は病院の相談員と定期的に連絡をとり、本人の状況について確認を行っている。退院後の生活が安全で安心ができるよう、入院時の様子を確認し、職員と情報共有して退院後円滑に受け入れできるようにしている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	病院とはしっかり連携が図れており、退院後も安心して生活が出来るように取り組んでいる。急に入院する事になった時の速やかな対応や、家族への連絡。また、家族が病院に到着する迄の付き添いなど、とても出来ていると思うし安心してお願いする事ができる。病院関係者との連絡などは円滑にしているようなので良いと思う。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所のできることを十分に説明	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている	重度化や看取りの指針を定めており、入居契約の際に説明を行っている。看取りの対応に関しては、期が		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている	重度化や看取りの指針を定めており、本人家族への説明もされている。

		しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	C. あまりできていない D. ほとんどできていない	きた際に家族・医師と十分な話し合いのもと連携を取って実施している。看取り介護についての研修を会議内で実施し、理解を深めている。		C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ある程度終末期に近づいてきた場合、家族を呼んで終末期などの件を話し合い、お互い納得の上で看取りをお願いしたい。家族や医師と十分に話し合っただけで納得してもらっているのが良い。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	緊急時対応に関する内部研修も定期的に開催し学ぶ機会を設けているが、座学が中心の為、より実践力が身に付けられるよう内容を考え実施していきたい。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	災害時の職員召集フローチャートがあり、基準に基づいた対応を行っている。火災想定時の訓練は消防設備点検の際に定期的実施している。風水害時の避難訓練については課題があり、より実践的な訓練を考え実施していく必要がある。地域の防災協力員皆様には建物内や入居者の状況を訓練時に確認してもらっていたが現在は行えておらず、地域連携については課題がある。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域の協力体制にあるものの利用者一人一人の状況を確認できていない。特に夜に災害がおきた場合が心配です。火災想定時の訓練がしっかりしているので不安はないけど、地震、風水害時などの避難訓練はなかなか難しいと思う。
<b>Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事業所会議内で接遇の研修を行い、言葉掛けや立ち振る舞いを振り返る機会を設けている。親しみや慣れからくる言葉や対応に対して、皆で気を付けていく必要がある。相手の立場に立ち、常に振り返りながら対応を行っていききたい。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	接遇の研修を実施するなど対応や言葉かけには気を付けている。個室で本人が好きな時にロビーに行ったり、自分の部屋で過ごしたり出来ているのでとても良いと思う。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	会話や様子等から希望を推察し、散歩を行ったり、昔からの習慣に配慮したりと努めている。その方のペースに合わせて、ゆっくりと対応できるよう心掛けている。			

28	食事を楽しむこと のできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様の嗜好を考慮し、季節に沿った食材を取り入れたり、行事食を提供している。 手作りおやつや行事の際には、一工程を入居者様と一緒にやる機会をつくっている。 日々の食事の中でも、入居者様と一緒にやることを考えて、実施していきたい。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	季節ごとの行事食を提供するなど、入居者が食事を楽しむ事が出来るよう取り組んでいる。 一人一人の身体の状態に合わせた食事の提供をして頂いて、本人はとてもおいしくいただいているようです。 季節の行事などで食事が作られたり利用者様が出来る皿洗いや、野菜切りを手伝ってもらい楽しんでいる様子が良い。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事量や水分量の把握を一覧表で管理している。飲料については、希望に添えるようお茶(煎茶・ほうじ茶・緑茶)ココア・紅茶・牛乳・ジュースなど用意し、好みのものを選択できるように提供している。また個々の状態に応じて食べやすく安全な形状で食事や水分を提供している。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自分で歯磨きができる方には声掛けやセッティングを行い、介助が必要な方については職員が行っている。口腔内に問題が生じた場合には、近隣の歯科医に診てもらっている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人一人の状態に応じた口腔ケアが出来ている。 口腔ケアは大事な事なので毎食後行っていることはとても良いと思います。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事に、糸寒天やヨーグルト、オリゴ糖等便秘改善の食材を取り入れたり、水分量の把握や促し、歩行や体操等の運動を行っている。本人の排泄パターンを把握する為に記録や申し送りを行い、時間帯や本人のサインを確認しながら声掛け誘導を行っている。夜間は睡眠状態を確認しながら、排泄の支援を行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人一人の排泄の状態を把握し、自立に向けた支援が出来ている。 自分の力で排泄をするということは自尊心を傷つけないと聞いた時があるので職員が個人個人を把握して行動していることが良い。
32	入浴を楽しむこと ができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の希望や早く入浴できる時間帯に合わせて、日中だけでなく、夜間浴も実施している。浴槽につかって暖まる時間も個々に合わせて対応している。入浴剤をはじめ、季節に応			

				じゆず湯を提供するなど楽しめる工夫をしている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日中の活動機会の提供等、メリハリのある生活を心がけ、夜間の安眠に繋がるよう心掛けている。入居者様に合わせて、日中も部屋で休むなど休息を取って頂いている。掛け物の調整や室温管理、寝る前の飲料の提供等、気持ちよく眠れるよう努めている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個々の服薬内容が分かるよう薬剤情報をファイルに整理し閲覧できるようにしている。薬の内容を変更した時には、申し送りノートを活用して情報を共有したり、具合に変化があればかかりつけ医に報告、相談している。介護職が本人の体調を観察しながら、服用いただいている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	一人一人の服薬状況を職員全員が把握できおり、服薬支援と変化の確認に取り組んでいる。各自の服薬内容が全職員にわかるようにしているのが良い。	
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	洗濯物干しや洗濯物たたみ、食器拭きなどの家事を中心に、個々が得意なものを把握して役割を担っていたき、感謝の言葉を伝えている。また、塗り絵、歌、パズルなど楽しめるようなグッズも用意したり、地域への散歩やドライブ支援を実施している。			
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	感染予防の兼ね合いから積極的に外出機会は作れていないが、散歩やドライブを中心に、今年度はコロナが下火になった頃、ハナトピア岩沼への外出を行うことが出来た。			
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	紛失などのリスクを避ける為、日常的に使うお金は、おちあいの金庫へ一定金額までお預かりし、個人別に預かり台帳で管理している。現在は、欲しいものをお伺いして職			

				員が代行して購入や支払いを行っており、一緒に買い物に行く機会を設けられていないという現状がある。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	電話は入居者様から訴えがあった際や、ご家族様から希望があった際に、職員が取り次ぎし支援している。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>バリアフリー構造となっている。また、トイレの表示を行うことで迷わずに行けるよう工夫している。</p> <p>音や光に敏感な為、テレビ音量やカーテンによる採光の調整を心掛けている。花や季節装飾を取り入れるよう工夫している。</p> <p>入居者様同士の相性等により、席配置やテレビの見えやすい位置等配慮している。また、事務所前や和室にソファや椅子を用意し、一人でも過ごせる場所を用意している。</p>		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	一人一人の認知機能や好みを把握しており、居心地の良い共用空間づくりに努めている。屋間は楽しく居間でテレビを観たり、CDで演歌を聞いて一緒に歌ったりして楽しんでいる。リビングより中庭にすぐ出られるようになっており四季の花や野菜を作ったりしていることで、とても良い。

IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>ご希望に合わせて、また、日々の様子等から推察し、散歩支援やドライブ支援を可能な範囲で行ったり、在宅生活時からの習慣がある方には継続できるよう努めている。(例えば、飲酒の習慣がある方への低アルコール飲料の提供、清掃の仕事をしていた方といっしょに床掃除をするなど)</p> <p>家に帰りたいという思いがある方もいる。おちあいが、家と同じように安心できる空間になるよう、なじみの家具や家電、写真や物を配置できるよう努めている。</p>			
----	----------	--------------------------------------	---	--	--	--	--

41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居前に聞き取りを行っているが、更なる情報収集に課題があると考えている。昔の習慣を生かして、役割活動へ繋げられている事例もある。(洗濯や掃除が得意だった方への洗濯物干しや掃除の依頼など)。昔やっていたことや習慣が、必ずしも今やりたいことではないこともあり、対応時には配慮するようにしている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	健康・医療面に関しては、毎日の検温・血圧の測定や体調観察、服薬管理、主治医への報告連絡相談など対応を図っている。安全面、環境面については、日々のミーティングや会議内で職員と話し、危険を少なくできるよう努めている。気付きを大事にしている。		A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人一人の健康、医療管理はしっかりできており、それに基づいたケア、支援を受けることができている。 毎日の検温、血圧の測定など職員の気配りが行き届いているようで良い。
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居前に聞き取りを行っているが、入居後も継続的に情報収集を行い本人の習慣に合わせた生活を支援していきたい。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居前に使用していた家具家電や仏壇、写真などを、入居時に置いていただけるよう努めている。 物が多くあることにより混乱を招く方もおり、その場合にはあえて居室に置くものを少なくして、必要時にお渡しできるよう対応している方もおり、本人の状態により配慮している。		A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居前に大切にしているものを居室に持ち込むなど本人が安心して生活が継続できる取り組みが出来ている。 コロナ以降部屋に入る事が出来ない状況なのでそろそろ解除してもいいかなと思っている。 自室に以前自宅で使っている物を持ち込めると聞いていたので安心して暮らせるのが良い。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	外出希望のある方、また、自ら訴えることが困難な方に対しては外出の頻度から判断して、可能な限りで散歩やドライブ支援に努めている。 年に2回程行事として個別外出の企画を行い、職員配置のもと複数名で外出する機会を提供している。今			

				年度は1度、ハナトピア岩沼への外出を行うことができた。			
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている ② ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食器拭きや洗濯物、パズルやDVD、歌、体操、行事など、本人のいまの状況に合わせて、役割活動や楽しみの提供を行っている。 できることや得意なことを依頼できるよう努めている。職員と一緒に行事で良い関係性が築けている。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている ② ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	感謝の気持ちを伝えさせていただいて、やりがいに繋がるよう心掛けています。入居者同士も関わり合いが持てるように職員が関わっている。		A. 十分にできている ② ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常風景や行事風景などの写真を見るとどなたも生き生きと活動している姿を見ることが出来ている。 面会に行くたびに良くしてもらっていると口癖のように言っているので満足していると思う。 日中、リビングに座っていて、職員の人たちと話したり、入居者同士で話をしたりする事で、生活の張り合いが出来てる事が良い。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 十分にできている B. ほぼできている ③ あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナウイルスの影響は大きく、なかなか外に出る機会が少ない現状。感染症に注意しながら外に出る機会を増やしたい。			
49	総合	本人は、このGHにいて、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 十分にできている ② ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者が安心して生活をいただけるように、職員一同これからも努力していきたく思います。 運営推進会議での交流だけでなく、入居者様も地域との交流、地域参加を図れるようになっていくことを願いながら、よりよいグループホームづくりに努めていきたく思います。		A. 十分にできている ② ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者が安心して生活できるよう職員全員が意識をもって支援している状況がうかがえる。 入居者の安心した表情も写真などからも見ることができ、生きがいを持った生活を過ごす事が出来ていると感じる。 全職員の頑張りが入居者の方にますます、より良いホーム作りに頑張ってください。